

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第5部門第3区分
 【発行日】令和5年12月15日(2023.12.15)

【公開番号】特開2023-62223(P2023-62223A)
 【公開日】令和5年5月8日(2023.5.8)
 【年通号数】公開公報(特許)2023-083
 【出願番号】特願2021-172049(P2021-172049)
 【国際特許分類】

F 2 4 C 15/00(2006.01)

10

H 0 5 B 6/12(2006.01)

【F I】

F 2 4 C 15/00 M

H 0 5 B 6/12 3 1 3

F 2 4 C 15/00 K

【手続補正書】

【提出日】令和5年12月6日(2023.12.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

20

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

加熱手段と、

ユーザの指令を受ける入力操作部と、

外部と無線通信する通信部と、

表示部を有した報知部と、

制御装置と、を備え、

30

前記入力操作部には、入力キーを複数個有し、

前記入力操作部は、前記入力キーの中の特定入力キーの操作により音声入力モードの開始を前記制御装置に指令し、

前記音声入力モードの状態では外部からの入力を受け付ける待機状態となり、

前記レシピデータの取得ができた場合、当該レシピデータの取得を示す情報を、前記報知部によって報知すること、

を特徴とする加熱調理器。

【請求項2】

加熱手段と、

ユーザの指令を受ける入力操作部と、

40

外部と無線通信する通信部と、

表示部を有した報知部と、

制御装置と、を備え、

前記入力操作部には、入力キーを複数個有し、

前記入力操作部は、前記入力キーの中の特定入力キーの操作により音声入力モードの開始を前記制御装置に指令し、

前記音声入力モードの状態では外部からの入力を受け付ける待機状態となり、

前記レシピデータの取得ができなかった場合、未取得状態を示す不受信表示と、原因又は対策を示す受信支援情報との、少なくとも何れか1つを前記報知部によって報知すること、

50

を特徴とする加熱調理器。

【請求項 3】

加熱手段と、
 ユーザーの指令を受ける入力操作部と、
 外部と無線通信する通信部と、
 表示部を有した報知部と、
 制御装置と、を備え、

前記入力操作部には、入力キーを複数個有し、
 前記入力操作部は、前記入力キーの中の特定入力キーの操作により音声入力モードの開始を前記制御装置に指令し、

10

前記音声モード中にレシピデータの取得ができた場合、前記レシピデータの識別情報と、前記音声入力モードの設定状況を示す情報とを、前記報知部によって報知すること、
 を特徴とする加熱調理器。

【請求項 4】

前記音声入力モード中に、前記制御装置は、前記レシピデータの取得の許可条件を満たすかどうかの判定を行い、前記許可条件を満たさない場合には、前記レシピデータの取得を行わないことを特徴とする請求項 1 ~ 3 の何れか 1 つに記載の加熱調理器。

【請求項 5】

前記レシピデータは、前記加熱手段の加熱能力、加熱時間の、少なくとも何れか 1 つを規定しているコマンドデータであることを特徴とする請求項 1 ~ 4 の何れか 1 つに記載の加熱調理器。

20

【請求項 6】

前記制御装置は、前記特定入力キーが操作された時点から前記レシピデータの受信制限期間を開始し、当該受信制限期間は、加熱調理動作を前記入力操作部で与えたときに終了し、

前記制御装置は、前記受信制限期間において、前記レシピデータの取得を 1 回に制限していることを特徴とする請求項 1 ~ 5 の何れか 1 つに記載の加熱調理器。

【請求項 7】

前記表示部は、タッチパネル入力装置を構成し、

前記タッチパネル入力装置の画面には、前記特定入力キーのタッチ操作部が表示されることを特徴とする請求項 1 ~ 5 の何れか 1 つに記載の加熱調理器。

30

【請求項 8】

前記制御装置は、前記レシピデータの取得動作を実行中は、前記表示部に受信動作表示部を表示することを特徴とする請求項 1 ~ 5 の何れか 1 つに記載の加熱調理器。

【請求項 9】

前記制御装置は、前記レシピデータの取得動作を実行中は、前記表示部に受信動作表示画面を表示することを特徴とする請求項 1 ~ 5 の何れか 1 つに記載の加熱調理器。

【請求項 10】

前記レシピデータの対象となる調理メニューに関して、制御条件の設定指令を音声で受け付け、電気信号に変換する音声信号受信部と、

40

前記音声信号受信部からの前記電気信号を解析する音声信号解析部と、を更に備えたことを特徴とする請求項 1 ~ 3 の何れか 1 つに記載の加熱調理器。

【請求項 11】

前記特定入力キーは、前記加熱手段による加熱調理モード、前記加熱手段による調理メニュー、前記加熱手段の制御パターン、前記加熱手段による加熱口、前記レシピデータの取得の、少なくとも何れか 1 つを選択する機能があることを特徴とする請求項 1 ~ 3 の何れか 1 つに記載の加熱調理器。

【請求項 12】

前記加熱手段は、被加熱物を加熱する第 1 の加熱手段と、加熱室で被調理物を加熱する第 2 の加熱手段と、を有し、

50

前記制御装置は、前記第 1 の加熱手段と、前記第 2 の加熱手段とを、時間差をおいて駆動して 1 つの調理を行う連携調理モードの実行機能を有していることを特徴とする請求項 1 ~ 3 の何れか 1 つに記載の加熱調理器。

【請求項 13】

前記加熱手段は、トッププレートの上に載置された被加熱物を加熱する第 1 の加熱手段と、加熱室で被調理物を加熱する第 2 の加熱手段と、前記加熱室を加熱する第 3 の加熱手段と、を有し、

前記特定入力キーは、前記第 1 の加熱手段又は前記第 2 の加熱手段を単独で使用する単独調理モードと、前記第 2 の加熱手段と前記第 3 の加熱手段とを自動的に組み合わせて使用する複合調理モードと、前記第 1 の加熱手段及び前記第 2 の加熱手段のグループと、前記第 3 の加熱手段のグループとを、1 つの調理で併用する連携調理モードと、を選択する機能を有し、

10

前記入力操作部は、前記単独調理モード、前記複合調理モード及び前記連携調理モードの、何れか 1 つを選択する際の、前記特定入力キーの操作状態を分析し、音声入力モード対応信号を発することを特徴とする請求項 1 ~ 3 の何れか 1 つに記載の加熱調理器。

【請求項 14】

前記制御装置は、前記音声入力モードが開始されてから、制限時間内に前記レシピデータの制御条件の入力を完了しなかった場合、エラー処理を行うことを特徴とする請求項 1 ~ 3 の何れか 1 つに記載の加熱調理器。

【請求項 15】

20

前記制御装置は、前記音声入力モードが起動された以降、制限時間内に前記特定入力キーが 1 回も入力操作されなかった場合、電源を遮断する自動遮断処理を行うことを特徴とする請求項 1 ~ 3 の何れか 1 つに記載の加熱調理器。

【請求項 16】

前記表示部には、前記音声入力モードにおいて、当該音声入力モードに設定されていることを示す情報 A 又は選択できる制御条件の範囲に関する情報 B の、少なくとも何れか 1 つを表示し、

前記制御装置は、前記制御条件の入力が完了しない場合、前記入力キーを操作しても加熱調理動作を開始しないことを特徴とする請求項 1 ~ 5 の何れか 1 つに記載の加熱調理器。

30

【請求項 17】

前記制御装置は、前記通信部経由で前記レシピデータを取得した場合、当該レシピデータが適用される調理メニューの調理工程が終了するまでの間、前記通信部からレシピデータを再度取得することを制限する、請求項 1 ~ 5 の何れか 1 つに記載の加熱調理器。

【請求項 18】

前記入力キーには、加熱調理の開始を指令するスタートキーと、加熱調理の終了を指令するストップキーと、を含み、

前記スタートキーにより加熱調理の開始を前記入力操作部から発した場合、前記音声入力モードの設定が解除されることを特徴とする請求項 1 ~ 3 の何れか 1 つに記載の加熱調理器。

【請求項 19】

40

前記加熱手段は、トッププレートの上に載置された被加熱物を加熱する第 1 の加熱手段と、加熱室で被調理物を加熱する第 2 の加熱手段と、を有し、

前記入力操作部は、前記第 1 の加熱手段のための第 1 入力操作部と、前記第 2 の加熱手段のための第 2 入力操作部と、を有し、

前記入力キーは、前記第 1 入力操作部に配置した入力キー A と、前記第 2 入力操作部に配置した入力キー B と、をそれぞれ有し、

前記制御装置は、前記入力キー A 又は前記入力キー B の両者の内、早く入力操作された方の入力を有効な入力として受け付け、加熱調理モード又は制御モードの制御条件の入力を終えて、1 つの加熱調理の加熱調理を開始するまでの期間中、他方の入力キーによる別の加熱調理のための入力工程を開始しないことを特徴とする請求項 1 ~ 3 の何れか 1 つに

50

記載の加熱調理器。

【請求項 20】

第 1 の加熱手段と、
 第 2 の加熱手段と、
 前記第 1 の加熱手段に関してユーザーの指令を受ける第 1 入力操作部と、
 前記第 2 の加熱手段に関してユーザーの指令を受ける第 2 入力操作部と、
 外部からレシピデータを受信する通信部と、
 表示部を有した報知部と、
 制御装置と、を備え、
 前記第 1 入力操作部には、調理内容を選択するタッチ式の入力キー A を有し、
 前記第 2 入力操作部には、調理内容を選択するタッチ式の入力キー B を有し、
 前記第 1 入力操作部は、前記入力キー A のタッチ状態に応じて音声入力モードの開始を
 前記制御装置に指令し、
 前記第 2 入力操作部は、前記入力キー B のタッチ状態に応じて音声入力モードの開始を
 前記制御装置に指令し、
 前記制御装置は、前記第 2 入力操作部から前記音声入力モードの開始指令を受けた場合
 、前記通信部を介して前記第 2 の加熱手段に関するレシピデータの取得を可能にし、
 前記制御装置は、前記レシピデータの取得ができた場合、当該レシピデータの取得を示
 す情報を、前記表示部によって表示すること、
 を特徴とする加熱調理器。

【請求項 21】

前記制御装置は、前記音声入力モードによって外部からの入力を受け付ける待機状態に
 あることを、前記表示部によって表示することを特徴とする請求項 20 に記載の加熱調理
 器。

【請求項 22】

前記制御装置は、前記レシピデータの取得ができた場合、前記レシピデータの識別情報
 と、前記音声入力モードの設定状況を示す情報とを、特定画面によって表示することを特
 徴とする請求項 20 に記載の加熱調理器。

【請求項 23】

前記制御装置は、前記レシピデータの取得ができなかった場合、当該レシピデータの取
 得が出来なかったことを示す情報と、原因又は対策を示す参考情報との、少なくとも何れ
 か 1 つを、前記表示部によって表示することを特徴とする請求項 20 に記載の加熱調理器
 。

【請求項 24】

前記制御装置は、前記第 2 入力操作部に関する前記音声入力モードの開始指令と、前記
 第 1 入力操作部に関する前記音声入力モードの開始指令とを、同時に受け付けないことを
 特徴とする請求項 20 ~ 23 の何れか 1 つに記載の加熱調理器。

【請求項 25】

前記制御装置は、前記入力キー A 又は前記入力キー B の、何れか早い方のタッチ入力を
 有効として入力工程を開始し、その後、スタートキーによる操作で加熱調理開始指令を受
 けるまで、他方の入力キーによる入力工程は開始しないことを特徴とする請求項 20 ~ 2
 3 の何れか 1 つに記載の加熱調理器。

【請求項 26】

通信部と加熱手段とを有する加熱調理器と、
 前記通信部と無線通信で接続される、情報処理端末器又はクラウドサーバーの少なくと
 も何れか 1 つと、を備えており、
 前記情報処理端末器又は前記クラウドサーバーは、前記加熱調理器に対してレシピデー
 タを送信する機能を有し、
 前記加熱調理器は、前記レシピデータを前記情報処理端末器又は前記クラウドサーバー
 から取得する機能を有し、

前記加熱調理器は、タッチ式入力キーのタッチ状態に応じて、タッチ入力モードから音声入力モードに自動的に切り替える機能を有し、

前記加熱調理器は、前記レシピデータを前記情報処理端末器又は前記クラウドサーバーから取得する場合、当該レシピデータに関する入力を前記情報処理端末器又は前記クラウドサーバーから受け付け、

前記加熱調理器は、前記レシピデータを前記情報処理端末器又は前記クラウドサーバーから取得する際に、許可条件を満たすかどうかを判定し、満たさないと判定した場合には、前記許可条件の判定結果を示す情報を、表示部によって表示し、更に、前記情報処理端末器又は前記クラウドサーバーに対して前記通信部から不許可処理通知を発信すること、
を特徴とする加熱調理システム。

10

【請求項 27】

前記加熱調理器は、前記加熱手段を制御し、かつ、前記入力キーから指令を受ける制御装置を有し、

前記制御装置は、主電源スイッチがONになった後、待機時初期画面を表示し、前記レシピデータを前記情報処理端末器又は前記クラウドサーバーから取得した場合、当該レシピデータに対応した特定画面を表示し、

前記特定画面には、前記音声入力モードにおいて、当該音声入力モードに設定されていることを示す情報A又は選択できる制御条件の範囲に関する情報Bの、少なくとも何れか1つを表示することを特徴とする請求項26に記載の加熱調理システム。

【請求項 28】

20

加熱手段と、

ユーザーの指令を受ける入力操作部と、

ユーザーの発声による指令を受ける音声信号受信部と、

外部からレシピデータを受信する通信部と、

表示部を有した報知部と、

制御装置と、を備え、

前記入力操作部には、複数の加熱調理モードの中から1つを選択するタッチ式の入力キーを複数個有し、

前記入力操作部は、前記入力キーのタッチ状態に対応した検知信号を前記制御装置に送信し、

30

前記制御装置は、前記表示部において、前記加熱調理モード別に対応する前記入力キーを特定する情報を一覧状態で表示し、

前記制御装置は、前記入力キーによって、前記加熱調理モードの1つが選択された場合、前記検知信号から、音声入力モードの切り替えを決定し、

前記制御装置は、取得される前記レシピデータのための、音声による設定指令を受け付け、

前記制御装置は、前記レシピデータの取得ができた場合、当該レシピデータの取得を示す情報を、前記表示部によって表示すること、

を特徴とする加熱調理器。

【請求項 29】

40

前記制御装置は、前記レシピデータの取得ができなかった場合、当該レシピデータの取得が出来なかったことを示す情報と、原因又は対策を示す参考情報との、少なくとも何れか1つを、前記表示部によって表示することを特徴とする請求項28に記載の加熱調理器。

【請求項 30】

加熱手段と、

ユーザーの指令を受ける入力操作部と、

外部からレシピデータを受信する通信部と、

表示部を有した報知部と、

制御装置と、を備え、

50

前記入力操作部には、調理内容を選択する入力キーと、前記レシピデータの取得を許可するレシピ取得キーと、を有し、

前記レシピ取得キーを操作した場合、前記制御装置の音声入力モードが開始され、

前記制御装置は、前記レシピ取得キーが操作された場合、前記レシピデータの取得を可能にし、かつ、当該レシピデータの実行のために必要な、設定指令を受け付ける待機状態となり、

更に、前記制御装置は、前記レシピデータの取得ができた場合、当該レシピデータの取得を示す情報を、前記表示部によって表示すること、

を特徴とする加熱調理器。

【請求項 3 1】

前記制御装置は、主電源スイッチが ON された後に、前記表示部に待機時初期画面を表示し、

前記待機時初期画面には、待機時共通情報を表示することを特徴とする請求項 3 0 に記載の加熱調理器。

【請求項 3 2】

前記制御装置は、前記レシピデータの取得ができなかった場合、未取得状態を示す情報と、原因又は対策を示す参考情報との、少なくとも何れか 1 つを前記表示部又は前記待機時初期画面によって表示することを特徴とする請求項 3 0 又は 3 1 の何れかに記載の加熱調理器。

【請求項 3 3】

前記制御装置は、前記レシピ取得キーによって前記レシピデータの取得指令を受けた場合、許可条件を満たすかどうかの判定を行い、許可条件を満たさない判定結果の場合には、前記レシピデータの取得を行わないことを特徴とする請求項 3 0 ~ 3 2 の何れか 1 つに記載の加熱調理器。

【請求項 3 4】

前記制御装置は、前記レシピデータを取得した場合、前記レシピ取得キーの入力機能を無効化することを特徴とする請求項 3 0 ~ 3 3 の何れか 1 つに記載の加熱調理器。

【請求項 3 5】

加熱手段と、

入力操作部と、

外部からレシピデータを受信する通信部と、

表示部を有した報知部と、

複数の加熱調理モードに応じて前記加熱手段を制御する制御装置と、を備え、

前記入力操作部は、前記入力キーの中の特定入力キーの操作により音声入力モードの開始を前記制御装置に指令し、

前記制御装置は、前記表示部において案内画面を表示し、

前記案内画面は、前記加熱調理モードの個々を選択するための前記特定入力キーを特定できるタッチ位置情報を表示し、かつ、当該タッチ位置情報をタッチした場合に入力ができるタッチ入力パネルを構成し、

前記制御装置は、前記タッチ位置情報のタッチ操作により前記レシピデータの取得指令を受けた場合、前記音声入力モードの状態外部からの入力を受け付ける待機状態となり

、前記レシピデータの取得ができた場合、当該レシピデータの取得を示す情報を、前記表示部によって表示すること、

を特徴とする加熱調理器。

【請求項 3 6】

前記制御装置は、主電源スイッチが ON された後に、前記表示部に待機時初期画面を表示し、

前記待機時初期画面には、待機時共通情報を表示することを特徴とする請求項 3 5 に記載の加熱調理器。

10

20

30

40

50

【請求項 37】

前記制御装置は、前記レシピデータの取得ができなかった場合、当該レシピデータの取得が出来なかったことを示す情報と、原因又は対策を示す参考情報との、少なくとも何れか1つを、前記表示部によって表示することを特徴とする請求項35又は36の何れかに記載の加熱調理器。

【請求項 38】

加熱手段と、
 ユーザーの指令を受ける入力操作部と、
 外部からレシピデータを受信する通信部と、
 表示部を有した報知部と、
 制御装置と、を備え、
 前記表示部と前記入力操作部によって、タッチパネル入力装置を構成し、
 前記タッチパネル入力装置によって案内画面が表示され、
 前記案内画面には、複数の加熱調理モードの個々を選択するための、タッチ位置情報が表示され、

10

前記タッチ位置情報の表示部をタッチ操作した際の形態を判定するタッチジェスチャー判定装置を、更に有し、

前記タッチジェスチャー判定装置の判定結果により、音声入力モードへの切り替えを行い、

前記制御装置は、前記タッチパネル入力装置から前記レシピデータの取得指令を受けたあと、当該レシピデータの取得を示す情報を、前記表示部によって表示すること、
 を特徴とする加熱調理器。

20

【請求項 39】

前記タッチ位置情報の表示部をタッチ操作した際に、前記案内画面は、調理メニューの識別情報を表示する第1特定画面又は制御メニューの識別情報を表示した第2特定画面に切り替わることを特徴とする請求項38に記載の加熱調理器。

【請求項 40】

前記加熱手段は、被加熱物をバーナー又は誘導加熱で加熱する第1の加熱手段と、加熱室の中に収容した被調理物を加熱する第2の加熱手段と、前記第2の加熱手段と異なる加熱原理により前記加熱室を加熱する第3の加熱手段と、を備えたことを特徴とする請求項38又は39の何れかに記載の加熱調理器。

30

【請求項 41】

加熱手段を有する加熱調理器と、
 前記加熱調理器と無線通信で接続される第1サーバーと、
 前記第1サーバーとネットワークを介して接続される音声入出力器と、を備えており、
 前記第1サーバーは、前記加熱調理器に対して調理メニューの制御条件を設定するコマンドデータを送信する機能を有し、
 前記第1サーバーは、前記音声入出力器が受けた音声入力データを取得する機能を有し、

前記加熱調理器は、前記レシピデータを前記第1サーバーから取得する機能を有し、
 前記加熱調理器は、タッチ式入力キーのタッチ状態に応じて、タッチ入力モードから音声入力モードに自動的に切り替える機能を有し、

40

前記加熱調理器は、前記音声入力モードの状態、前記第1サーバーから取得した前記レシピデータに適用するための、前記コマンドデータを受け付け、

前記加熱調理器は、前記レシピデータの取得ができた場合、当該レシピデータの取得を示す情報を、表示部によって表示し、レシピデータの取得ができなかった場合、未取得状態を示す情報と、原因又は対策を示す参考情報との、少なくとも何れか1つを前記表示部で表示すること、

を特徴とする加熱調理システム。

【請求項 42】

50

前記制御装置は、前記音声入力モードに切り替えたことを示す音声入力モード受付開始通知を、前記第1サーバーに発信することを特徴とする請求項41に記載の加熱調理システム。

【請求項43】

被加熱物を加熱する加熱手段と、
 ユーザーの指令を受ける入力操作部と、
 音声による入力指令を受ける音声信号受信部と、
 調理メニューの制御条件を決定するコマンドデータを受信する通信部と、
 表示部を有した報知部と、
 制御装置と、を備え、
 前記入力操作部には、調理内容を選択するタッチ式の入力キーを有し、
 前記入力操作部は、前記入力キーのタッチ状態に応じて音声入力モードの開始を前記制御装置に指令し、
 前記制御装置は、前記入力操作部から前記音声入力モードを選択する入力指令を受けた場合、前記通信部を介して前記コマンドデータの取得を可能にし、
 更に、前記制御装置は、前記音声入力モードが起動されたことを示す音声入力モード開始通知を、前記通信部を介して発信すること、
 を特徴とする加熱調理器。

10

【請求項44】

前記入力キーから指令を受けた場合、前記制御装置は、調理メニューに関する食品成分又は栄養成分の、少なくとも何れか一方の情報を、前記表示部に表示することを特徴とする請求項43に記載の加熱調理器。

20

【請求項45】

信号送信部と通信部とを有し、加熱手段を有する加熱調理器と、
 前記加熱調理器と無線通信で接続されるクラウドサーバーと、
 前記クラウドサーバーとネットワークを介して接続される音声入出力器と、を備えており、
 前記クラウドサーバーは、前記加熱調理器に対して調理メニューの制御条件を設定するコマンドデータを送信する機能を有し、
 前記加熱調理器は、前記レシピデータを前記クラウドサーバーから取得する機能を有し、
 前記加熱調理器は、タッチ式入力キーのタッチ状態に応じて、音声入力モードを起動する機能を有し、
 前記加熱調理器は、前記音声入力モードが起動されたことを示す音声入力モード開始通知を前記音声入出力器に対して前記ネットワークを経由せずに前記信号送信部から送信し、
 前記加熱調理器は、前記音声入力モードの状態、前記クラウドサーバーから取得した前記コマンドデータを受け付け、
 前記加熱調理器は、前記レシピデータの取得ができた場合、当該レシピデータの取得を示す情報を、表示部によって表示し、前記レシピデータの取得ができなかった場合、未取得状態を示す情報と、原因又は対策を示す参考情報との、少なくとも何れか1つを前記表示部で表示すること、
 を特徴とする加熱調理システム。

30

40

【請求項46】

前記加熱調理器は、主電源が投入されたことを示す起動信号を、前記音声入出力器に対して前記ネットワークを経由せずに前記信号送信部から送信することを特徴とする請求項45に記載の加熱調理システム。

【請求項47】

前記加熱調理器は、前記音声入力モードを終了させることを示す信号Cを前記音声入出力器に対して前記ネットワークを経由せずに前記信号送信部から送信することを特徴とす

50

る請求項 4 5 又は 4 6 の何れかに記載の加熱調理システム。

【請求項 4 8】

加熱室と、
 加熱手段と、
 ユーザーの指令を受ける入力操作部と、
 外部と通信を行う通信部と、
 表示部を有した報知部と、
 制御装置と、を備え、
 前記入力操作部には、入力キーを複数個有し、
 前記入力操作部は、前記入力キーの中の特定入力キーの操作により音声入力モードの開始を前記制御装置に指令し、
 前記制御装置は、前記特定入力キーによってレシピデータの取得指令を受け、当該レシピデータを受信した場合、予め定めた許可条件を満たしているかどうかを判定し、許可条件を満たしていない場合、前記通信部から不許可処理の通知を発信し、
 前記制御装置は、前記レシピデータの取得ができなかった場合、未取得状態を示す不受信情報と、原因又は対策を示す受信支援情報との、少なくとも何れか 1 つを前記表示部によって表示すること、
 を特徴とする加熱調理器。

【請求項 4 9】

前記許可条件は、前記加熱室の温度、前記加熱手段の使用状態、あるいはピークカット設定値の、少なくとも何れか 1 つであることを特徴とする請求項 4 8 に記載の加熱調理器。

【請求項 5 0】

前記加熱手段は、被加熱物をバーナー又は誘導加熱で加熱する第 1 の加熱手段と、前記加熱室の中に収容した被調理物を加熱する第 2 の加熱手段と、前記第 2 の加熱手段と異なる加熱原理により前記加熱室を加熱する第 3 の加熱手段と、を備えたことを特徴とする請求項 4 8 又は 4 9 の何れかに記載の加熱調理器。

【請求項 5 1】

前記加熱手段は、加熱原理が異なり、前記制御装置によって個別に通電が制御される 2 種類の加熱源を備えたことを特徴とする請求項 4 8 又は 4 9 の何れかに記載の加熱調理器。

【請求項 5 2】

前記制御装置は、前記レシピデータが、前記許可条件を満たしていない場合、前記表示部において、不受信情報の表示を行うことを特徴とする請求項 4 8 ~ 5 1 の何れか 1 つに記載の加熱調理器。

【請求項 5 3】

前記制御装置は、前記レシピデータが、前記許可条件を満たしていない場合、前記表示部において、操作支援のための受信支援情報を表示することを特徴とする請求項 4 8 ~ 5 1 の何れか 1 つに記載の加熱調理器。

【請求項 5 4】

通信部と、加熱室と、加熱手段とを有した加熱調理器と、
 前記加熱調理器と無線通信で接続される情報処理端末器と、を備えており、
 前記情報処理端末器は、前記加熱調理器に対してレシピデータを送信する機能を有し、
 前記加熱調理器の入力操作部には、特定入力キーを有し、当該特定入力キーの操作により音声入力モードを選択でき、
 前記特定入力キーが操作され、前記レシピデータを受信する際に、前記通信部は、許可状態にあるかどうかを判定し、許可状態にないと判定した場合、前記通信部から前記情報処理端末器に対して不許可処理の通知を発信し、
 前記情報処理端末器は、前記不許可処理の通知を受信した場合、端末側表示部で当該不許可処理を示す情報を表示できること、

10

20

30

40

50

を特徴とする加熱調理システム。

【請求項 5 5】

前記情報処理端末器は、前記不許可処理の通知を受信した場合、端末側表示部において前記不許可処理に対処するための、参考情報を表示することを特徴とする請求項 5 4 に記載の加熱調理システム。

【請求項 5 6】

前記情報処理端末器は、前記不許可処理の通知を受信した場合、端末側表示部において前記不許可処理の理由を示す補助情報表示部を設けたことを特徴とする請求項 5 4 又は 5 5 に記載の加熱調理システム。

【請求項 5 7】

前記制御装置は、前記特定入力キーが操作された時点以降に、レシピデータの受信制限期間を設定し、当該受信制限期間は、加熱調理の開始動作を前記入力操作部で与えたときに終了し、

前記制御装置は、前記受信制限期間において、前記レシピデータの取得を 1 回に制限していることを特徴とする請求項 5 4 ~ 5 6 の何れか 1 つに記載の加熱調理システム。

10

20

30

40

50